

「 Addicted To That Rush 」 ずっと間違えていたライトハンド

出典： Addicted To That Rush / MR.BIG / MR.BIG

対象箇所は、ギターソロ後のライトハンド・ユニゾンの後半部分です。

▼ 間違いパターン

僕は「難しいなあ」と感じつつも、20年以上ずっとこのパターンで弾いていました。

♩ = 240

Gtr I

T 7 6 7 9 7 5 9 7 9 11 9 7 11 9 11 12 11 9 12 11 12 14 12 11

T T T T T T T T T T

T 14 12 14 16 14 12 16 14 16 17 16 14 18 16 14 17 16 14 19

T T T T T T T T T

「赤マークをつけた音をどう弾くか？」というのが問題でした。

右手のタッピングでやろうとすると、どうしてもプリングした音が鳴ってしまう・・・

左手のハンマリングでやろうとすると、力が入らず、どうしても音がキレイに鳴らない・・・

▼ 正解パターン

上で問題だった音は、右手のタッピングで弾きます。

そして、その「プリングで鳴らす音を変えている」のがポイントです。

T 7 6 7 4 7 5 9 7 9 6 9 7 11 9 11 7 11 9 12 11 12 9 12 11

T T T T T T T T T T T T T T

T 14 12 14 11 14 12 16 14 16 12 16 14 18 16 14 17 16 14 19

T T T T T T T T T

これだと、全ての音を、簡単かつクリアに弾くことができます。

さらに、右手のタッピングのタイミングが「均等に一音おきになる」うえに、

タップするフレットが「1弦と2弦で同じになる」のです！

今までの悩みがウソのようです。すごく合理的なフィンガリングだと感嘆しました。